

重層的支援体制整備事業への移行準備事業を進めています!!!

新たに参加支援事業の取組を検討

社会とのつながりづくりに向けた参加支援

重層的支援体制整備事業は、地域住民が抱える複雑化・複合化した狭間のニーズへ対応を行うための包括的な支援体制整備を目的に、市町村の任意事業として創設された制度です。新潟市では令和4年度から移行準備事業を実施しており、包括的相談支援事業、地域づくり事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業、多機関協働事業に加え、令和5年度から社会とのつながりづくりに向けた「参加支援事業」の取組を進めていきます。

複雑化・複合化した地域生活課題の解決が難しくなっていること、社会的孤立などの関係性、貧困当事者の地域との接点確保は重要です。

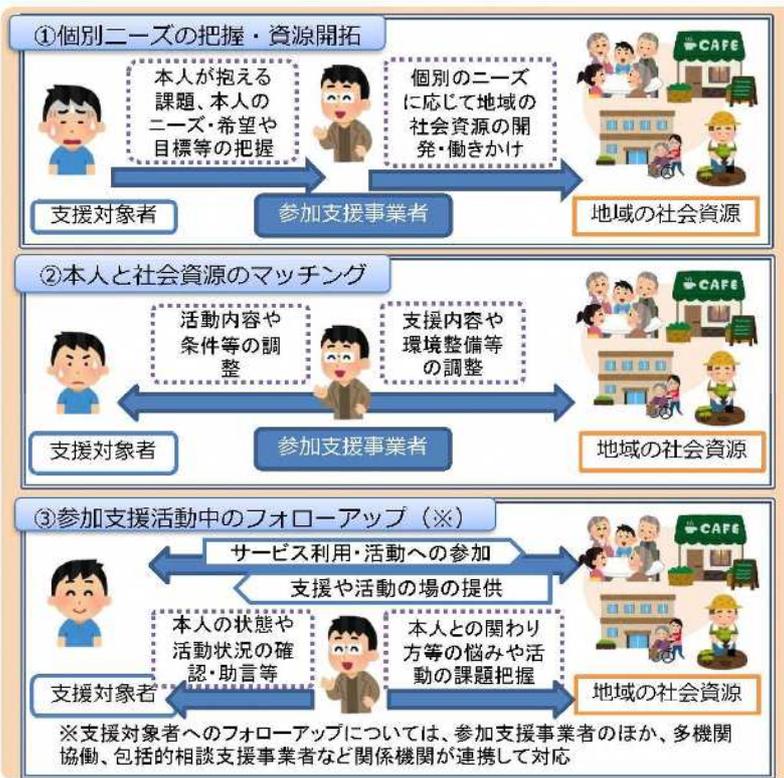
「参加支援」

様々な主体が狭間のニーズを抱える当事者（本人）に対して、社会参加の支援を行う活動

「参加支援事業」

重層的支援体制整備事業の一つとして、自治体実施する事業

参加支援事業のイメージ



※参加支援事業者：新潟市では社会福祉協議会をさします。

【厚生労働省資料より抜粋】

参加支援事業は、既存の制度では対応できない本人や世帯の狭間のニーズ等に対応するため、様々な主体が行っている既存の社会資源などを活用して、社会とのつながりづくりに向けた支援を行うものです。本人のニーズを踏まえた丁寧なマッチングやマッチング後の本人への定着支援・フォローアップや受け入れ先の支援を行います。

今年度は、多機関協働事業およびアウトリーチ等を通じて継続的支援事業に加えて、参加支援事業も新潟市社会福祉協議会に委託しています。重層的支援体制整備事業の中心的役割を担う各区社会福祉協議会のCSWが相談の受け止めから社会参加の支援まで一体的かつ伴走的に支援します。左図の取組を進めるほか、各自治体の課題や実情に合わせて柔軟に実施が可能な事業であることから、当事者の多様な社会参加のあり方を実現できるよう、必要な居場所や機会の検討を進めていきます。

▼地域共生社会は、誰もが「役割と出番」を実感できる社会的構築を目指しています。▼本人の得意なこと、好きなこと、できることに着目した多様な参加支援が地域に根づいています。▼専門機関の方をはじめ、地域住民の方は、社会福祉協議会のCSWとともに、本事業の支援にご協力ください。いますようお願いいたします。

編集後記

取組事例 西区eスポーツ事業

西区社協では、既存の方法ではつながりづらい方たちへのアプローチの一環としてeスポーツを活用しています。

昨年は大会も開催し、「支援する人」「支援される人」ということでなく、盛り上がり共有する相手として、多くの出会いが生まれていました。



各専門機関で対応している当事者で社会参加につなげた、いかに、どの社会資源につなぐべきか悩んでいる場合には、CSWへご相談ください。